

学習課題(中学校1年生)



【理科】

<学習内容>「生物のなかま分け」

○教科書P2～15「自然の中にあふれる生命」を読んで、地球上にはどのような生物が生活していて、どのようになかま分けできるのか考えよう。

<取り組み方>

- (1) 教科書P7の「観察1」を読んで、家のまわりの生物を観察してみよう。
- (2) 教科書P7の「観察のスキル」を確認し、教科書P10の「水中の生物」から一つ選んでスケッチをしよう。
- (3) 教科書P12の写真（または家があれば実物）を見て、「きゅうり」「かぼちゃ」「ピーマン」の3種類を特徴や共通点に着目しながら、2つのグループになかま分けしてみよう。なかま分けは複数のパターンを考えても構わない。
- (4) 身の回りや自分の知っている生物を20種類、付せんやカードに書き出し、分類を行うための観点や基準を考え、実際に分類してみよう。
- (5) (4)を繰り返し行い、記録した結果から、どのような観点を、どのようなものを基準に生物の特徴で分類すればよいか、自分の考えを説明しよう。

<学習のヒント>

- (1) 身の周りには、危険な生物もいるので気を付けながら観察しましょう。
- (2) 見えるものすべてではなく、目的とするものだけを対象にして、正確にかきましよう。細い線を描くために、よく削った鉛筆やシャープペンシルを使うとよいでしょう。
- (4) (5) 分類の考え方は様々あるので、何が正解かはあまり気にせず、自分の考えを積極的に表現してみましよう。